

ベルビュー市について



ベルビュー市は、アメリカ合衆国西北部ワシントン州シアトル市の東隣に位置する人口約12万人、ワシントン州で5番目に大きい都市で、西は、ワシントン湖、東には、サマミッシュ湖とカスケード山脈を境界としています。

気候は、温暖で夏の日中の最高平均気温は約24℃、冬の最低平均気温は約4℃と快適で過ごしやすい都市です。

ベルビュー市のデータ

市制施行	1953年3月21日
州	ワシントン州
郡	キング郡
人口	119,200人 (2008年4月1日現在)
面積	
市域全体	87.8km ²
陸上	79.6 km ²
水面	8.2 km ²
姉妹都市	花蓮市 (台湾) 八尾市 (日本) クラドノ (チェコ) リエパヤ (ラトビア)



ダウンタウンの歩行者道路



ベルビュー市内の地図



ダウンタウンベルビューの発祥地
オールドベルビュー地区

姉妹都市提携40周年

八尾市の姉妹都市 アメリカ合衆国ワシントン州 ベルビュー市

交流のあゆみ
ベルビュー市の概要



八尾市の市章



ベルビュー市の市章

ベルビュー市との交流



1969年11月17日
調印式の大橋市長とコール市長

1963(昭和38)年4月、脇田市長の訪米に際し、八尾青年会議所の姉妹提携について依頼があり、ベルビュー市青年会議所を紹介いただきました。同月、両青年会議所間の姉妹提携が締結され、青年会議所間の交流が始まりました。

1969(昭和44)年7月に、ベルビュー市のコール市長が本市を訪問し、両市の姉妹都市提携について協議を行いました。その後、両市の市議会において、姉妹都市提携について可決し、同年11月には、大橋市長以下5名がベルビュー市を訪問し、「八尾市とベルビュー市との姉妹都市提携に関する宣言書」に署名することにより、両市間の正式な姉妹都市交流が始まりました。また、1970(昭和45)年に、現在の八尾市姉妹都市提携協会の前身である八尾市姉妹都市提携委員会が発足し、両市の市民間の交流も活発に行われるようになりました。

以来、両市の市民と行政が相互訪問する親善訪問団や、交換職員事業、ベルビュー市からの教育視察団受入事業など行政間の交流の他に、協会事業での交換学生、全米青少年美術コンテストなどさまざまな事業を通して、両市の友好は深められてきました。

1969(昭和44)年7月に、ベルビュー市のコール市長が本市を訪問し、両市の姉妹都市提携について協議を行いました。その後、両市の市議会において、姉妹都市提携について可決し、同年11月には、大橋市長以下5名がベルビュー市を訪問し、「八尾市とベルビュー市との姉妹都市提携に関する宣言書」に署名することにより、両市間の正式な姉妹都市交流が始まりました。また、1970(昭和45)年に、現在の八尾市姉妹都市提携協会の前身である八尾市姉妹都市提携委員会が発足し、両市の市民間の交流も活発に行われるようになりました。

1969(昭和44)年7月に、ベルビュー市のコール市長が本市を訪問し、両市の姉妹都市提携について協議を行いました。その後、両市の市議会において、姉妹都市提携について可決し、同年11月には、大橋市長以下5名がベルビュー市を訪問し、「八尾市とベルビュー市との姉妹都市提携に関する宣言書」に署名することにより、両市間の正式な姉妹都市交流が始まりました。また、1970(昭和45)年に、現在の八尾市姉妹都市提携協会の前身である八尾市姉妹都市提携委員会が発足し、両市の市民間の交流も活発に行われるようになりました。



姉妹都市提携40周年記念式典でのグラント・ディギンジャー市長と田中市長、垣内市議会議長

ベルビュー市と八尾市との姉妹都市提携に関する宣言書

アメリカ合衆国ワシントン州ベルビュー市と日本国大阪府八尾市とは、社会的、経済的背景において多くの共通点を有しており、ここに両市が姉妹都市関係を締結して両市民の交換を行い、都市問題、生活様式、習慣及び学術、文化の交流を推進することにより、両市民相互の理解と信頼を深め、ここにつちかう両市の永遠の友情は、日米両国の親善だけではなく、ひいては世界平和達成の理念に寄与することを確信し、両市が姉妹都市として提携することを宣言する。

以上の合意を確認するため、両市長が本書に署名する。

1969年11月17日



1969年11月姉妹都市提携宣言書

八尾市姉妹都市提携協会(YSCA)とベルビュー市姉妹都市協会(BSCA)

両市民の交流をつなぐ架け橋となる団体が、八尾市姉妹都市提携協会とベルビュー市姉妹都市協会です。両協会はこの40年のあいだ、両市民の親善交流の中心となり、両市の友好関係を深めるため重要な役割を担ってきました。

八尾市姉妹都市提携協会

1970年3月19日八尾市姉妹都市提携委員会として発足し、1980年に現名称に変更。姉妹都市提携の精神にのっとり、両市民が相互理解と友好親善を深め、国際親善の増進に寄与するとともに会員相互の親睦を図ることを目的としてさまざまな交流を行っています。

ベルビュー市姉妹都市協会

ベルビュー市の姉妹都市である4つの都市(八尾市、台湾の花蓮市、チェコのグラドノ、ラトビアのリエパヤ)とそれぞれ交流を行っています。各都市の委員会があり、それぞれの委員会で交流行事を企画しています。

交流の歴史

- 一九六三(昭和38)年 4月 脇田八尾市長親善訪米の際、八尾青年会議所の申し出により八尾とシアトルの青年会議所間の姉妹提携についてあっせんを依頼。その紹介により、ベルビュー市青年会議所が選定され、同年4月両青年会議所間の姉妹提携の締結がなされた。
- 一九六九(昭和44)年 6月 コールベルビュー市長から、八尾、ベルビュー両市の姉妹都市提携について協議の依頼
- 一九七〇(昭和45)年 3月 コール市長が八尾青年会議所10周年記念式典へ参加を兼ね来市、姉妹都市提携について懇談する。
- 一九七〇(昭和45)年 9月 八尾市・ベルビュー市姉妹都市提携についてベルビュー市議会可決
- 一九七〇(昭和45)年 11月 八尾市・ベルビュー市姉妹都市提携調印式出席のため第1回八尾市親善訪問団(大橋市長以下5名)がベルビュー市を訪問
- 一九七〇(昭和45)年 11月 「八尾市とベルビュー市との姉妹都市提携に関する宣言書」に署名
- 一九七〇(昭和45)年 11月 八尾市姉妹都市提携協会の前身である八尾市姉妹都市提携委員会が発足する
- 一九七〇(昭和45)年 5月 第1回ベルビュー市親善訪問団(ゲルツ団長以下7名)来市
- 一九七〇(昭和45)年 7月 姉妹都市提携協会の交換学生事業が開始される
- 一九七九(昭和54)年 11月 姉妹都市提携10周年記念第6回ベルビュー市親善訪問団(オーティス・サイモン団長以下16名)来市
- 一九八四(昭和59)年 4月 ベルビュー市高校女子親善バレーボールチーム来市
- 一九七〇(昭和45)年 3月 八尾市姉妹都市提携協会の前身である八尾市姉妹都市提携委員会が発足する
- 一九七〇(昭和45)年 5月 第1回ベルビュー市親善訪問団(ゲルツ団長以下7名)来市
- 一九七〇(昭和45)年 7月 姉妹都市提携協会の交換学生事業が開始される
- 一九七九(昭和54)年 11月 姉妹都市提携10周年記念第6回ベルビュー市親善訪問団(オーティス・サイモン団長以下16名)来市
- 一九八四(昭和59)年 4月 ベルビュー市高校女子親善バレーボールチーム来市
- 一九八五(昭和60)年 7月 八尾市高校女子親善バレーボールチームベルビュー市訪問
- 一九八八(昭和63)年 11月 ベルビュー市から八尾市市制施行40周年記念式典出席のため、ナン・キャンベル市長、ドロシー・ウェブ協会会長以下4名来市
- 一九九三(平成5)年 11月 中国上海市嘉定区と三都市の平和アピールを行う
- 一九九三(平成5)年 10月 第1回教育視察団としてベルビュー市教育関係者4名が来市
- 一九九三(平成5)年 10月 第1回交換職員としてベルビュー市職員1名が来市
- 一九九四(平成6)年 4月 八尾市職員1名がベルビュー市を訪問
- 一九九四(平成6)年 4月 新庁舎竣工式典出席のためドン・デビッドソン市長夫妻来市
- 一九九八(平成10)年 10月 姉妹都市提携25周年記念第13回八尾市親善訪問団(山脇市長以下39名)ベルビュー市訪問
- 一九九八(平成10)年 4月 ボタニカルガーデン内に八尾ガーデン開園
- 一九九八(平成10)年 4月 八尾市市制施行50周年記念式典参加のためロン・スミス前市長、アーサー・ウエブ前協会会長以下4名来市
- 一九九八(平成10)年 10月 姉妹都市提携30周年記念第14回ベルビュー市親善訪問団(マイク・クレイトン団長以下23名)来市
- 二〇〇三(平成15)年 3月 ベルビュー市市制施行50周年記念式典出席のため八尾市代表団(岩崎助役以下2名)がベルビュー市を訪問
- 二〇〇八(平成20)年 4月 八尾市市制施行60周年記念式典出席のためドン・デビッドソン市議会議員、ヒュー・バールソン協会会長来市
- 二〇〇九(平成21)年 7月 姉妹都市提携40周年記念第17回八尾市親善訪問団(田中市長以下12名)ベルビュー市を訪問



友好の鍵
(ベルビュー市寄贈)



八尾ガーデンの三羽鶴
(八尾市贈呈)



友好の鐘
(ベルビュー市寄贈)



ベルビュー市を訪問した八尾市高校女子親善バレーボールチーム

ベルビュー市の横顔



ベルビュー市は、フランス語で「美しい眺め」という名のとおり、緑と湖に囲まれた美しいまちです。市の中心部には、ワシントン州東部最大のショッピングセンターや高層ビルが立ち並び、経済活動も活発な都市です。まちの中には、至る所に芸術家によって手がけられた芸術作品が展示されています。



ベルビュー市の芸術・文化

ベルビュー市は、文化のまちとしても有名で、市内には、ベルビュー美術館やロザリー人形芸術博物館があり、毎年、美術工芸フェアが行われるほか、ベルビュージャズフェスティバルやベルビューフィルハーモニー管弦楽団による演奏会なども開催されています。

ベルビュー市庁舎とパブリックアート

ベルビュー市役所はベルビュー市の中心街でバスターミナルに近く、利便性のよい場所にあり、現在の庁舎は2006年に移転・新設されました。

庁舎敷地内には、3人の芸術家による4つの作品が設置されています。作品には、ベルビュー市の歴史、文化などを表現しており、ベルビュー市の過去から未来へを示しています。また庁舎以外でも市内のさまざまな場所にアーティストによって手がけられた素晴らしい芸術作品が展示されています。

ベルビュー美術館

ベルビュー美術館は、地元アーティストの作品を中心に展示を行う他、教育プログラム、関係団体とのパートナーシップも盛んに行っています。ガラスとアルミを混ぜ合わせたコンクリートの建物は、3階建てで、広さは約3,344㎡、国際的にも名高い建築家スティーブン・ホール氏によって設計されました。

1. ベルビュー市庁舎
2. 「根」
3. 「ポート、水草、果」
4. 「羅針盤」
5. 「川の流れ」
6. まちの中のアート
7. ベルビュー美術館



公園の中の都市ベルビュー

ベルビュー市は、「公園の中の都市」と呼ばれる程、自然豊かな住環境に恵まれた都市で、市内には、マーサー湿地帯やレイクヒルズ緑地帯などの他の都市では見られない広大な自然が残されています。市内には、自然公園や農場のある公園、スポーツ・レクリエーション公園などの多様な公園が整備されています。

ボタニカルガーデン

市の中心部にあるボタニカルガーデンは、植物庭園・森林地帯・湿地帯などを含んだ約21ヘクタールの広大な公園で、多くのボランティアがこの公園に関わり、植物を通じて地域のつながりを高める大切な場所になっています。

園内には、姉妹都市提携25周年を記念して、移設開園された「八尾ガーデン」があり、八尾市から贈呈した石灯籠や三羽鶴などが展示されています。



8. 農場のある「ケルシークリーク公園」
9. 市街地の中心にある緑のオアシス「ダウンタウンパーク」
10. マーサー湿地帯自然公園にある環境教育の拠点「環境教育センター」
11. ボタニカルガーデンのいるとどりの草花
12. 八尾ガーデンの入り口



13. 市中心部のベルビュースクエア
14. ダウンタウン東部のおしゃれな商業施設「プレイバーン」
15. シアトルからベルビューを結ぶ計画のライトレール



活力あふれるまちベルビュー

ベルビュー市の中心部には、200店以上の洗練されたブティック、デパート、チェーン店などが入った大型ショッピングセンターのベルビュースクエアがあり、毎年、1,600万人もの買い物客が足を運んでいます。また、多くの企業や金融機関、コンピュータソフト会社などが本社を置き、産業分野でも発展しているまちです。

現在、都市交通では、シアトルとベルビューを結ぶライトレールが計画されており、一部区間までは、開通しています。

ベルビュー市近郊

シアトルの中心地とは直線距離にして約10kmほどで、湖を渡る2本の橋で結ばれています。シアトルにはマリナーズの本拠地、セーフコ球場などがあり、見所いっぱいです。

また、郊外には、ワシントン州のシンボルである独立峰レニア山（国立公園）などがあります。



16. シアトルのスペースニードル
17. シアトルマリナーズの本拠地セーフコ球場
18. 標高4,392mのレニア山

八尾市の交流事業

親善訪問団

親善訪問団は、両市の友好親善の中心となる団で、市・市議会の他、八尾市姉妹都市提携協会や市民などが、幅広く参加しています。訪問団は、両市を2年毎に交互に訪問して、施設等の視察や歓迎交流会・ホームビジットへの参加など、さまざまな交流を行っています。40周年を迎えた2009(平成21)年には、八尾市から親善訪問団をベルビュー市に派遣し、40周年記念式典など多くの行事に参加しました。

●40周年



第17回八尾市親善訪問団



これまでの周年事業

●10周年

昭和54年(1979年)

ベルビュー市から親善訪問団が来市し、記念式典に参列する。



●25周年

平成6年(1994年)

八尾市から親善訪問団がベルビュー市を訪問し、記念式典に参列する。



八尾ガーデン開園を記念し、三羽鶴を贈呈する。

●30周年

平成11年(1999年)

ベルビュー市から親善訪問団が来市し、記念式典に参列する。



市民の森に記念植樹を行う。

交換職員事業

両市の職員を相互に派遣し、それぞれの市民生活、仕事の内容、文化等に触れることにより、相互理解を深め両市の行政サービスの向上を図っています。約2週間の滞在期間中には、研修テーマに基づき、現場におもむき実際の業務を体験するなど行政のしくみや業務内容等の研修を行っています。



ベルビュー市教育視察団受入事業

ベルビュー市には、多くの日本企業の子どもたちが現地校に学んでいることから、シアトル日本商工会(春秋会)では、日本の教育について理解を深めていただくため、ベルビュー市の教育関係者を日本に派遣しています。八尾市においても、毎年ベルビュー市の教育視察団を市内の小・中学校に受け入れ、学校の授業等を視察いただき、教育関係者や生徒たちとの交流を図っています。



市制施行周年事業

八尾市は1948(昭和23)年に、ベルビュー市は1953(昭和28)年に市として発足しました。1969(昭和44)年に姉妹都市提携を行って以降は、それぞれの節目となる年に代表団を招へいしてきました。

八尾市市制施行40周年には八尾市の友好都市である上海市嘉定区とともに三都市の平和アピールを行いました。また、八尾市市制施行50周年・60周年記念式典において、これまでの姉妹友好交流の発展と本市の国際親善に寄与したことにより、八尾市からベルビュー市へ顕彰状を贈呈しました。



八尾市新庁舎竣工記念ベルビュー市代表団



八尾市市制施行50周年記念ベルビュー市代表団



八尾市市制施行60周年記念ベルビュー市代表団

市制施行周年事業での交流

- 八尾市市制施行40周年記念式典:1988年(S63)
- 八尾市新庁舎竣工記念式典:1994年(H6)
- 八尾市市制施行50周年記念式典:1998年(H10)
- ベルビュー市市制施行50周年記念式典:2003年(H15)
- 八尾市市制施行60周年記念式典:2008年(H20)

八尾市姉妹都市提携協会(YSCA)の事業

八尾市とともに親善訪問団の相互派遣を行うほか、交換学生の派遣・受入、全米青少年美術コンテストの実施、YSCAニュースの発行など市民間のベルビュー市との交流に力を注いでいます。



YSCAニュース



2009年第30回交換学生

交換学生

海外での生活体験を通じて、国際感覚を養い、視野を広める事を目的に、両市の学生を相互に派遣しています。7・8月の2ヶ月間、両交換学生がお互いの家に交互にホームステイし、文化や習慣に触れながらさまざまなことを学んでいます。また、歓迎パーティーやホームビジットなどを通じて、交換学生と協会の交流を図っています。



2008年第29回交換学生

全米青少年美術コンテスト

市内在住、在学の中学・高校生から美術作品を募集し展示しています。作品については八尾市で選考会を行い、最優秀作品1点を、ベルビュー市姉妹都市協会を通じて全米青少年美術コンテスト本選に出展しています。

なお、本選において入賞した作品については、その後全米を巡回しながら展示されます。



2009年八尾地区選考会最優秀賞に選ばれた吉田茜さん